

移転契約について、早期に締結できるよう協議中です。

## オガワノBIO

**Q** BIO認定者が増えることによる支援をすべきでは、おがわ野菜のブランド力を高めることにつながる。さうなる支援も行なつていきます。

**A** 有機農業を推進する当町では微生物がもたらす有効性について認識しており、それを町内外へ発信していきます。引き続き土づくりのための補助金による支援も行なつていきます。

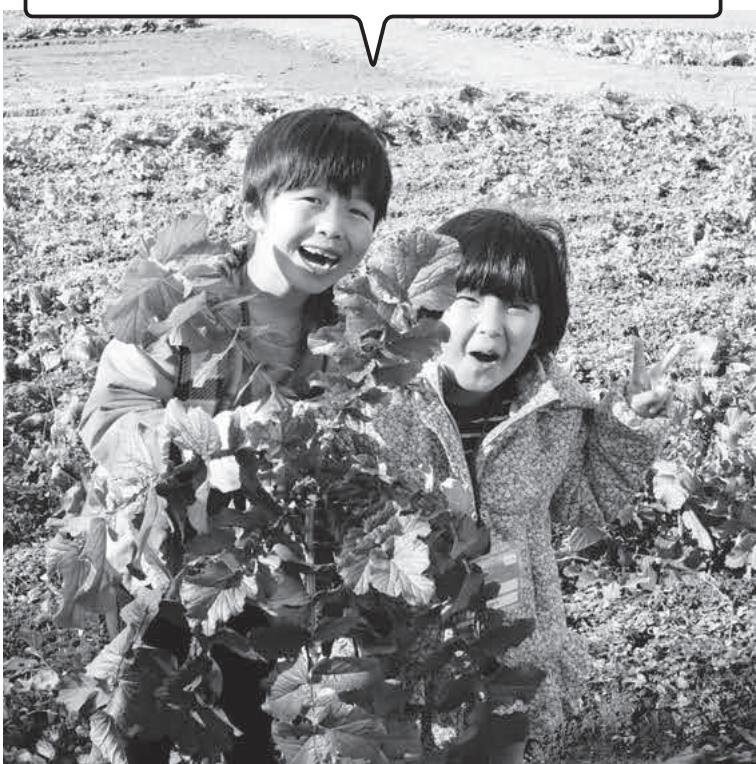
## ため池耐震点検

**Q** 平成31年度、対象の場所は、小川新沼、赤芝沼、日附田沼の計5カ所の点検を予定しています。地震だけではなく、豪雨災害による決壊を防ぐために、岩盤・土質のボーリング調査等を実施します。

## 和紙製新商品開発

**Q** 埼玉県はアニメの聖地がたくさん存在する。また、当町には世界のホンダがあるので、さらに

小川町の魅力を体験して、住むきっかけづくりをした「住の魅力ツア」。野菜を収穫し、おいしく食べました。



## 住の魅力PR事業

**Q** 平成30年度は台風で中止となつたが、新年度の実施は、昨年度は、12組30人の予約

未現在0件で、相談件数は延べ23件です。お子さんがいる場合は、虐待につながる危険性もあるので子育て支援課・町民課・教育委員会等と連携し対応に当たっています。

## デジタル放送情報

**Q** テレビ埼玉で、小川町情報をあまり見かけないが、各課の事業の告知や情報提供のために、活用を図つてもらえるよう調整していきます。

をいただきました。開催を望む声がありますので、平成31年度はより充実させた内容で開催します。

## やはり人口減少の影響か 歳入減の分析と対策は

**Q** 歳入減の要因は、就労人口の減少により個人住民税の減収（1159万円／0・8%減）、及び償却資産の減価により固定資産税の減収（3836万円／2・4%減）などが主な要因です。  
**Q** 「財政運営指針」に基づく財源確保「町有財産の売却や有効活用の促進」また、「手数料・使用料等の受益者負担の適正化」に向けた具体的な努力は。



### ✓解説 財政運営指針②

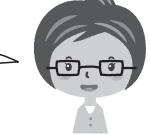
今後の事務事業を着実に推進するための財政運営の方向を示す指針。詳しくはこちらのQRコードをごらんください。



子供たちのために適切な判断をしてほしい。

(A・Oさん・47歳)

母校がなくなるのは寂しいけど…。



(T・Tさん・51歳)



どのような詰問がされるのか、知りたいです。

(N・Sさん・41歳)

和紙を売り込み、有効な予算活用をすべきではないか。  
**A** 和紙職人あつての商品開発となります。コンサルティング業者にサンプル商品を依頼し、それを和紙工業協同組合に作成依頼し製品化できるかプレゼンしていきます。和綴じ帳、マウスパッド等を思案中です。

## ノンステップバス

**Q** 事業の詳細は。

**A** 全ての町民が移動しやすい公共交通利用環境の形成に向けて、段階的にバリアフリー対応のバス車両導入を支援していきます。平成31年度は、「小川町駅から小川パークヒル路線」に



低床型で、段差のないノンステップバスは幼児から高齢者まで、多様な乗客が安心して利用できます。

Mini Column  
オガワマチのことギカイのこと  
一緒に見よう、考え方

「小中学校再編について」